

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月2日

上場会社名 荒川化学工業株式会社
 コード番号 4968 URL <http://www.arakawachem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末村 長弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統轄部長 (氏名) 延廣 徹
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 東大

TEL 06-6209-8500

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	48,948		1,675		1,878		1,112	
20年3月期第3四半期	49,702	7.4	2,469	12.1	2,749	15.9	1,503	8.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	55.25	
20年3月期第3四半期	74.66	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	65,970	36,829	53.8	1,762.14
20年3月期	64,799	37,019	55.0	1,769.62

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 35,488百万円 20年3月期 35,639百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期		12.00		13.00	25.00
21年3月期		12.50			
21年3月期(予想)				12.50	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,500	8.6	1,000	67.0	1,200	62.8	550	69.0	27.31

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

 (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 社(社名)) 除外 社(社名))

 (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

 (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無
 (注) 詳細は、4ページ[定性的情報・財務諸表等] 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	20,150,400株	20年3月期	20,150,400株
期末自己株式数	21年3月期第3四半期	11,138株	20年3月期	10,750株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	20,139,406株	20年3月期第3四半期	20,139,999株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

上記の業績予想は本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 当第3四半期連結累計期間の業績全般の概況

当第3四半期連結累計期間の国内経済は、第3四半期に入り、世界的な金融危機および世界経済の急激な下降などの影響を大きく受け、企業収益が大幅に減少し、個人消費も弱含みで推移するなど、景気は悪化しました。また、世界経済は米国および欧州経済が後退し、中国をはじめとするアジア主要国の景気も減速しました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、製品価格の改定、主力製品のシェア拡大、新規用途開発による高付加価値化、生産プロセスの合理化などによる製品コストの削減に努めてまいりました。また、水系樹脂、光硬化型樹脂、超淡色ロジンなどの環境に配慮した製品の拡販、精密部品洗浄システムや機能性ファインケミカル製品などの電子材料関連分野での販売を強化し、さらに有機・無機ハイブリッド樹脂、クリームはんだの拡大を推進してまいりました。海外におきましては、製品の拡販、中国を中心としたアジア地域の市場開拓を進めてまいりました。しかしながら、国内外における景気の急速な悪化などの影響により、当社グループを取り巻く事業環境が急激に厳しさを増し、11月以降、需要が大きく減少しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は489億48百万円(前年同期比1.5%減)、営業利益は16億75百万円(同32.1%減)、経常利益は18億78百万円(同31.7%減)、四半期純利益は11億12百万円(同26.0%減)となりました。

なお、前期の第3四半期連結累計期間の業績数値は四半期会計基準に則したものではありませんため、本連結経営成績に関する定性的情報における前年同期比の数値は、便宜上の比較として掲載した参考数値であります。

(2) 事業の種類別セグメントの状況

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

< 製紙用薬品事業 >

国内製紙業界は、生産調整が行われるなど、低調に推移しました。また、中国製紙業界においても、紙の生産は減少傾向にあります。このような環境のもと、当事業におきましては、国内外での需要減少により、全体的に売上が低調に推移し、減収減益となりました。

その結果、売上高は161億61百万円(前年同期比7.0%減)、営業利益は4億36百万円(同58.6%減)となりました。

< 工業用樹脂事業 >

国内の印刷インキ、塗料、粘着・接着剤業界および電子工業業界は、需要が減少し、低調に推移しました。このような環境のもと、当事業におきましては、堅調を維持していた光硬化型樹脂の需要が第3四半期に入って急激に減少し、オフセットインキ用樹脂、精密部品洗浄剤、電子材料用配合製品および機能性ファインケミカル製品などの売上も減少しました。また、海外子会社の売上も低調に推移しました。全体で、売上はほぼ前年同期並みとなり、利益面では収益性の低下などにより、減益となりました。

その結果、売上高は322億25百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は11億88百万円(同12.9%減)となりました。

< その他事業 >

洗浄機械の売上がほぼ前年同期並みとなり、増収減益となりました。

その結果、売上高は5億61百万円(前年同期比2.2%増)、営業利益は49百万円(同1.4%減)となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億23百万円減少し、当第3四半期末には34億87百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億45百万円減少となりました。これは、税金等調整前四半期純利益(19億7百万円)および減価償却費(16億14百万円)などにより資金が増加した一方、当第3四半期末日が休日であったことによる売上債権の増加(22億30百万円)、たな卸資産の増加(14億54百万円)および法人税等の支払額(11億47百万円)などにより資金が減少した結果であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、12億49百万円の減少となりました。これは、固定資産の取得による支出(11億1百万円)が主なものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増加(18億43百万円)などにより、10億33百万円の増加となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く環境は、国内および世界経済の一層の下振れが懸念されるなど、一段と厳しさを増すと予想されます。このような状況を踏まえ、平成20年5月7日に公表しました平成21年3月期の通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成21年1月28日に発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

業績予想は発表日時点において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実施棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げは、簿価が正味売却価額を明らかに下回るものについてのみ実施しております。

3. 原価差異の繰延処理方法

連続プラントにおいて、定期的な修繕が特定の四半期に行われるために発生する原価差異は、予定原価が年間を基礎に設定されており、原価計算期間末までに解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産(その他)として繰り延べております。

4. 法人税等並びに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。また繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。

3. 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告18号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,606	3,981
受取手形及び売掛金	26,496	24,341
商品及び製品	6,167	5,327
仕掛品	476	557
原材料及び貯蔵品	5,360	4,727
繰延税金資産	294	528
その他	706	629
貸倒引当金	116	116
流動資産合計	42,993	39,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,720	6,954
機械装置及び運搬具(純額)	4,997	5,519
土地	5,271	5,235
建設仮勘定	555	400
その他(純額)	720	689
有形固定資産合計	18,265	18,799
無形固定資産		
のれん	-	108
その他	491	559
無形固定資産合計	491	667
投資その他の資産		
投資有価証券	3,440	4,678
繰延税金資産	269	158
その他	521	529
貸倒引当金	11	11
投資その他の資産合計	4,220	5,354
固定資産合計	22,977	24,821
資産合計	65,970	64,799

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,676	12,171
短期借入金	9,483	7,601
未払法人税等	26	690
役員賞与引当金	25	40
修繕引当金	76	-
設備関係支払手形	159	140
その他	3,038	3,900
流動負債合計	26,485	24,545
固定負債		
長期借入金	385	673
繰延税金負債	0	269
修繕引当金	-	39
退職給付引当金	2,054	2,015
その他	216	236
固定負債合計	2,655	3,234
負債合計	29,141	27,779
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,128	3,128
資本剰余金	3,350	3,350
利益剰余金	28,577	27,977
自己株式	10	10
株主資本合計	35,044	34,445
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	323	926
為替換算調整勘定	120	266
評価・換算差額等合計	443	1,193
少数株主持分	1,341	1,380
純資産合計	36,829	37,019
負債純資産合計	65,970	64,799

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	48,948
売上原価	39,350
売上総利益	9,598
販売費及び一般管理費	7,922
営業利益	1,675
営業外収益	
受取利息	11
受取配当金	98
受取技術料	95
持分法による投資利益	74
その他	160
営業外収益合計	440
営業外費用	
支払利息	150
その他	86
営業外費用合計	237
経常利益	1,878
特別利益	
固定資産売却益	282
投資有価証券売却益	5
特別利益合計	287
特別損失	
固定資産除売却損	37
投資有価証券評価損	214
固定資産評価損	7
特別損失合計	259
税金等調整前四半期純利益	1,907
法人税、住民税及び事業税	500
法人税等調整額	272
法人税等合計	772
少数株主利益	22
四半期純利益	1,112

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,907
減価償却費	1,614
のれん償却額	108
貸倒引当金の増減額(は減少)	1
役員賞与引当金の増減額(は減少)	14
退職給付引当金の増減額(は減少)	42
投資有価証券評価損益(は益)	214
投資有価証券売却損益(は益)	5
固定資産除売却損益(は益)	244
受取利息及び受取配当金	110
支払利息	150
持分法による投資損益(は益)	74
売上債権の増減額(は増加)	2,230
たな卸資産の増減額(は増加)	1,454
仕入債務の増減額(は減少)	1,583
その他	485
小計	1,002
利息及び配当金の受取額	150
利息の支払額	150
法人税等の支払額	1,147
営業活動によるキャッシュ・フロー	145
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の増減額(は増加)	48
有形固定資産の取得による支出	1,085
有形固定資産の売却による収入	369
投資有価証券の取得による支出	66
投資有価証券の売却による収入	11
無形固定資産の取得による支出	16
子会社出資金の取得による支出	173
投資その他の資産の増減額(は増加)	7
その他	232
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,249
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	1,843
長期借入金の返済による支出	295
自己株式の取得による支出	0
配当金の支払額	513
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,033
現金及び現金同等物に係る換算差額	62
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	423
現金及び現金同等物の期首残高	3,911
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,487

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	製紙用薬品 (百万円)	工業用樹脂 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	16,161	32,225	561	48,948	(-)	48,948
営業利益	436	1,188	49	1,675	(-)	1,675

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列、製造方法・製造過程、市場及び販売方法の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な品目

製紙用薬品事業...サイズ剤、紙力増強剤、塗工紙用薬品等

工業用樹脂事業...印刷インキ・塗料用樹脂、合成ゴム重合用乳化剤、粘着・接着剤用樹脂、電子材料用樹脂、精密部品洗浄剤等

その他事業.....不動産仲介、駐車場管理、損害保険、生命保険、機器リース、機器販売等

3. 棚卸資産の評価に関する会計基準

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、棚卸資産の評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	米国 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	46,331	7,034	540	53,906	(4,957)	48,948
営業利益	1,438	206	31	1,675	-	1,675

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. アジアの区分に属する主な国又は地域は、台湾と中国であります。

3. 棚卸資産の評価に関する会計基準

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間より、棚卸資産の評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	ア ジ ア	南 北 ア メ リ カ	ヨーロ ッパ	そ の 他	計
海外売上高(百万円)	7,070	518	231	454	8,275
連結売上高(百万円)					48,948
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.4	1.1	0.5	0.9	16.9

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア..... 台湾、中国、韓国、香港、シンガポール、インドネシア、マレーシア

南北アメリカ... 米国、カナダ、アルゼンチン、ブラジル

ヨーロッパ..... ドイツ、フランス、オランダ、デンマーク、イタリア、イギリス

その他..... オーストラリア、ニュージーランド

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

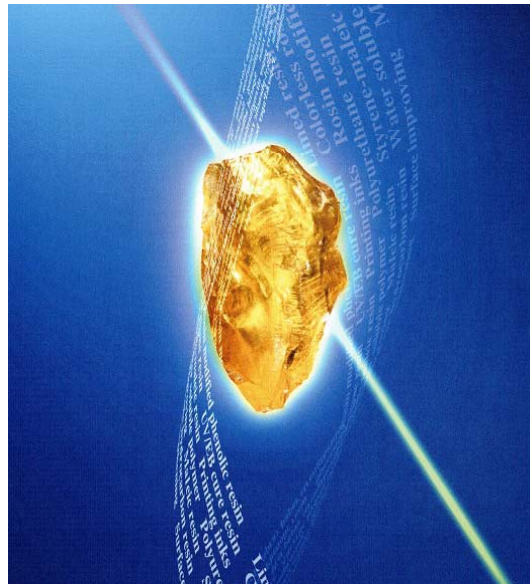
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

該当事項はありません。

平成 21年 3月期 第3四半期
参考資料

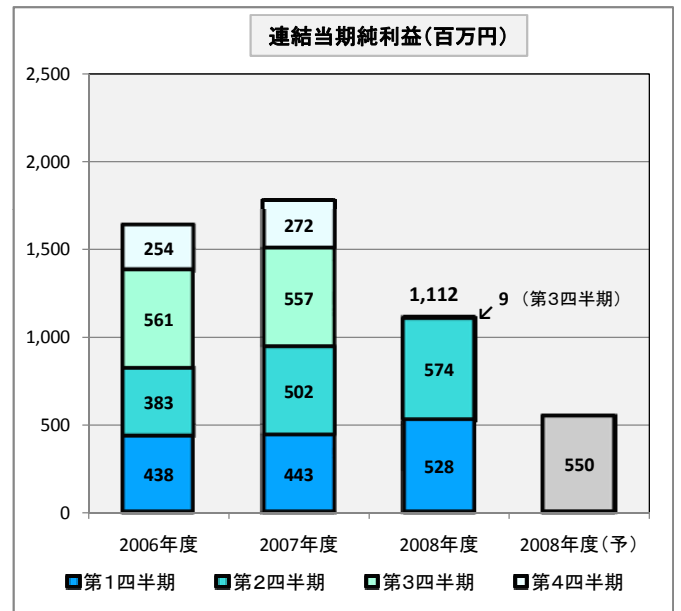
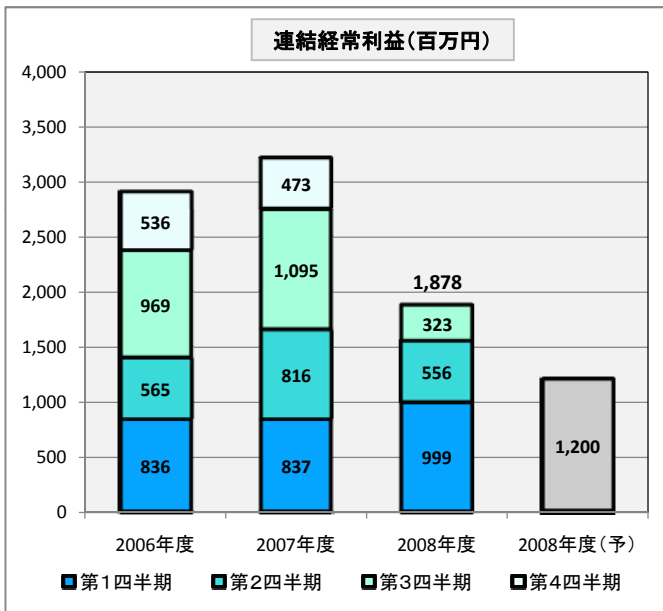
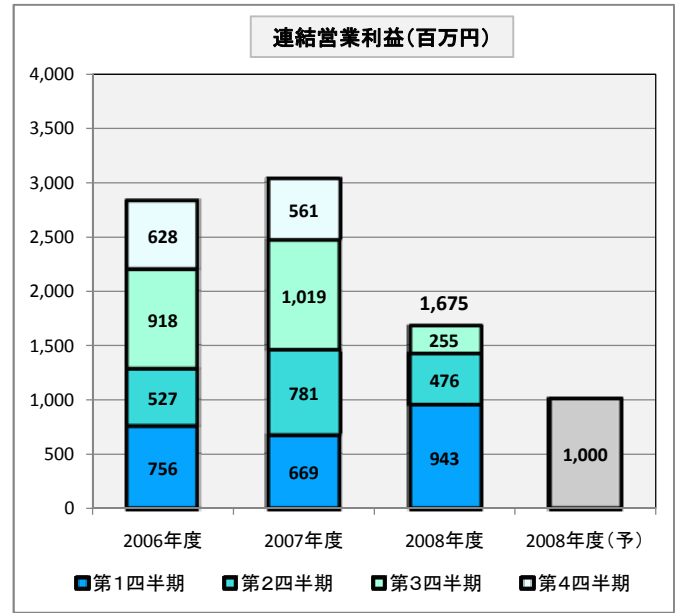
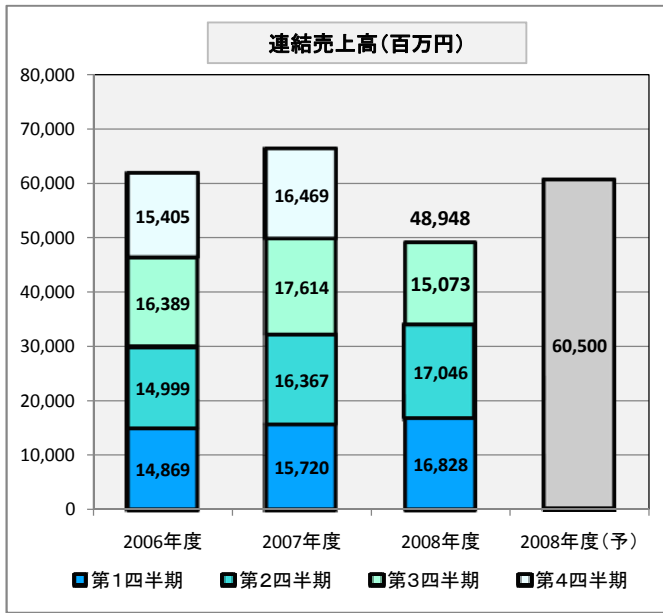
2009年2月2日



荒川化学工業株式会社

証券コード: 4968

*** 連結業績推移**



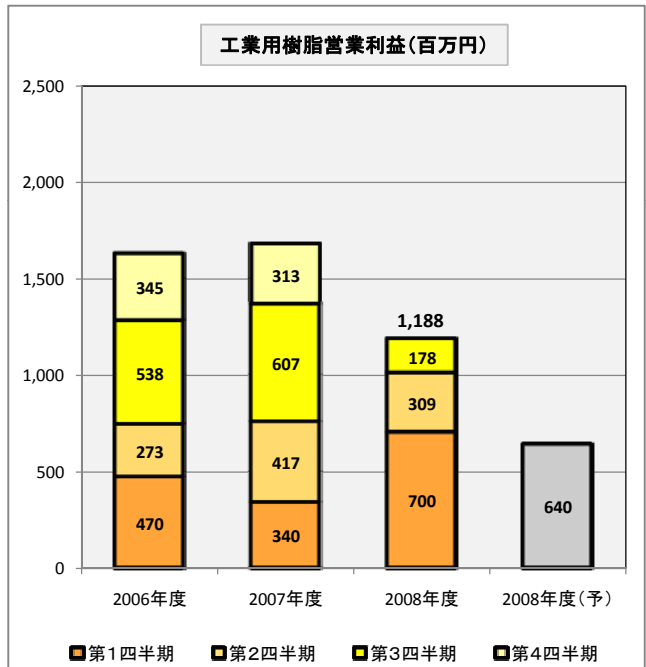
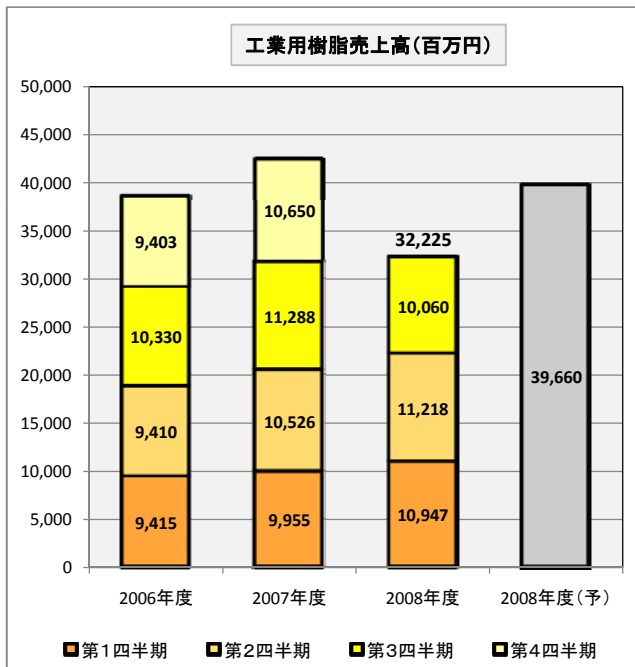
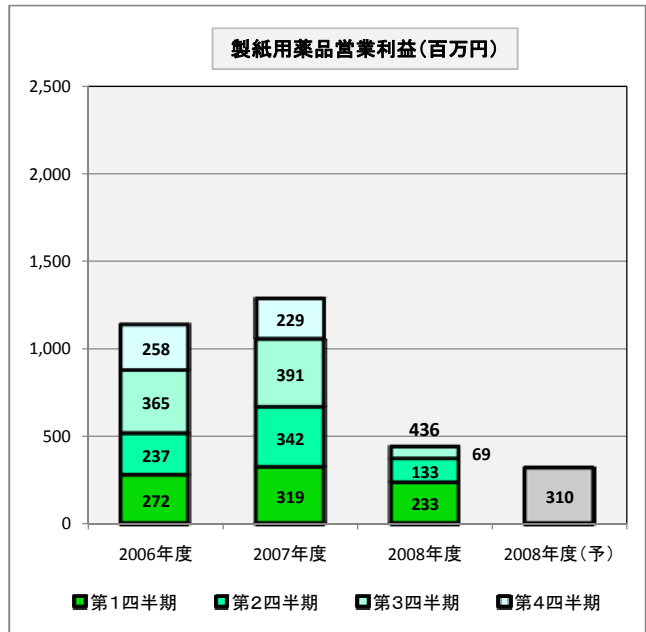
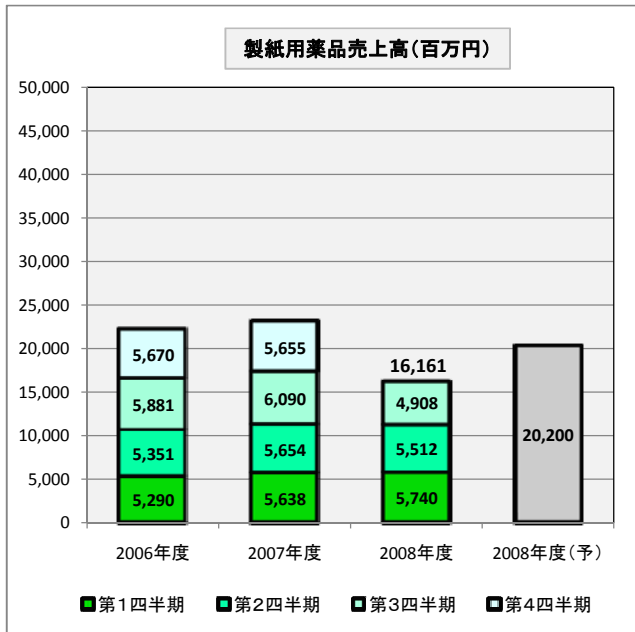
連結業績	2006/12(3Q)		2007/12(3Q)		2008/12(3Q)		2007/3		2008/3		2009/3(予)	
	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)
売上高	46,258	10.3	49,702	7.4	48,948	△ 1.5	61,663	10.1	66,171	7.3	60,500	△ 8.6
営業利益	2,202	14.3	2,469	12.1	1,675	△ 32.1	2,831	25.6	3,031	7.1	1,000	△ 67.0
経常利益	2,371	7.4	2,749	15.9	1,878	△ 31.7	2,908	13.5	3,222	10.8	1,200	△ 62.8
当期純利益	1,383	14.0	1,503	8.7	1,112	△ 26.0	1,637	23.2	1,775	8.4	550	△ 69.0

*** 設備投資額等推移**

連結	2006/12(3Q)		2007/12(3Q)		2008/12(3Q)		2007/3		2008/3		2009/3(予)	
	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額	百万円	増減額
設備投資額	705	△ 1,581	2,408	1,702	946	△ 1,461	1,574	△ 3,344	2,991	1,417	2,540	△ 451
減価償却費	1,346	167	1,526	179	1,614	88	1,832	177	2,091	259	2,370	278
研究開発費	1,735	40	1,847	112	2,031	184	2,321	63	2,495	174	2,850	354
有利子負債	9,383	1,315	8,622	△ 761	9,868	1,246	9,829	3,043	8,275	△ 1,553	9,000	724

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

*** 連結セグメント業績推移**



連結セグメント業績		2006/12(3Q)		2007/12(3Q)		2008/12(3Q)		2007/3		2008/3		2009/3(予)	
		百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)	百万円	増減(%)
製紙用薬品	売上高	16,522	1.7	17,383	5.2	16,161	△ 7.0	22,193	3.8	23,038	3.8	20,200	△ 12.3
	営業利益	876	32.5	1,053	20.3	436	△ 58.6	1,134	52.9	1,283	13.1	310	△ 75.8
	営業利益率	5.3%		6.1%		2.7%		5.1%		5.6%		1.5%	
工業用樹脂	売上高	29,156	16.8	31,770	9.0	32,225	1.4	38,559	14.5	42,420	10.0	39,660	△ 6.5
	営業利益	1,282	7.0	1,364	6.4	1,188	△ 12.9	1,628	14.9	1,677	3.0	640	△ 61.9
	営業利益率	4.4%		4.3%		3.7%		4.2%		4.0%		1.6%	
その他	売上高	578	△ 16.9	549	△ 5.0	561	2.2	910	△ 3.0	712	△ 21.8	640	△ 10.2
	営業利益	43	△ 33.5	50	15.6	49	△ 1.4	67	△ 28.1	69	2.8	50	△ 28.3
	営業利益率	7.6%		9.2%		8.9%		7.4%		9.8%		7.8%	
合計	売上高	46,258	10.3	49,702	7.4	48,948	△ 1.5	61,663	10.1	66,171	7.3	60,500	△ 8.6
	営業利益	2,202	14.3	2,469	12.1	1,675	△ 32.1	2,831	25.6	3,031	7.1	1,000	△ 67.0
	営業利益率	4.8%		5.0%		3.4%		4.6%		4.6%		1.7%	

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

比較四半期連結貸借対照表

単位：百万円（未満切捨て）

期 別 科 目	前連結第3四半期末 (平成19年12月31日現在)		当連結第3四半期末 (平成20年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在)		増 減 (A) - (B)
	金 額	構成比	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	
		%		%		%	
(資産の部)		%		%		%	
流動資産							
1. 現金及び預金	2,569		3,606		3,981		374
2. 受取手形及び売掛金	27,671		26,496		24,341		2,155
3. たな卸資産	9,845		12,004		10,613		1,391
4. その他	1,152		1,001		1,157		156
貸倒引当金	117		116		116		0
流動資産合計	41,122	61.8	42,993	65.2	39,977	61.7	3,015
固定資産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	7,045		6,720		6,954		234
(2) 機械装置及び運搬具	5,598		4,997		5,519		522
(3) 土地	5,235		5,271		5,235		36
(4) その他	841		1,276		1,089		187
有形固定資産合計	18,721	28.1	18,265	27.7	18,799	29.0	533
2. 無形固定資産							
(1) のれん	162		-		108		108
(2) その他	476		491		559		68
無形固定資産合計	638	1.0	491	0.7	667	1.0	176
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	5,430		3,440		4,678		1,237
(2) その他	661		791		688		102
貸倒引当金	16		11		11		0
投資その他の資産合計	6,075	9.1	4,220	6.4	5,354	8.3	1,134
固定資産合計	25,435	38.2	22,977	34.8	24,821	38.3	1,844
資産合計	66,557	100.0	65,970	100.0	64,799	100.0	1,171

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別		当連結第3四半期末		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表		増 減 (A) - (B)
	前連結第3四半期末 (平成19年12月31日現在)		(平成20年12月31日現在)		(平成20年3月31日現在)		
	金 額	構成比	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	
(負債の部)		%		%		%	
流動負債							
1. 支払手形及び買掛金	13,992		13,676		12,171		1,504
2. 短期借入金	7,801		9,483		7,601		1,881
3. 未払法人税等	332		26		690		664
4. 役員賞与引当金	24		25		40		15
5. 修繕引当金	-		76		-		76
6. 設備関係支払手形	217		159		140		18
7. その他	3,044		3,038		3,900		861
流動負債合計	25,412	38.1	26,485	40.2	24,545	37.9	1,940
固定負債							
1. 長期借入金	820		385		673		288
2. 修繕引当金	26		-		39		39
3. 退職給付引当金	1,979		2,054		2,015		38
4. その他	812		216		505		289
固定負債合計	3,638	5.5	2,655	4.0	3,234	5.0	578
負債合計	29,050	43.6	29,141	44.2	27,779	42.9	1,361
(純資産の部)							
株主資本							
1. 資本金	3,128		3,128		3,128		-
2. 資本剰余金	3,350		3,350		3,350		-
3. 利益剰余金	27,705		28,577		27,977		599
4. 自己株式	10		10		10		0
株主資本合計	34,173	51.4	35,044	53.1	34,445	53.2	598
評価・換算差額等							
1. その他有価証券評価差額金	1,415		323		926		603
2. 為替換算調整勘定	267		120		266		146
評価・換算差額等合計	1,683	2.5	443	0.7	1,193	1.8	749
少数株主持分	1,650	2.5	1,341	2.0	1,380	2.1	38
純資産合計	37,507	56.4	36,829	55.8	37,019	57.1	189
負債純資産合計	66,557	100.0	65,970	100.0	64,799	100.0	1,171

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

比較四半期連結損益計算書

単位：百万円（未満切捨て）

期 別 科 目	前連結第3四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)			当連結第3四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)			増 減		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)		
	金 額		百分比	金 額		百分比	金額	増減率	金 額		百分比
			%			%		%			%
売上高		49,702	100.0		48,948	100.0	754	1.5		66,171	100.0
売上原価		39,641	79.8		39,350	80.4	291	0.7		52,921	80.0
売上総利益		10,060	20.2		9,598	19.6	462	4.6		13,250	20.0
販売費及び一般管理費		7,591	15.2		7,922	16.2	331	4.4		10,218	15.4
営業利益		2,469	5.0		1,675	3.4	793	32.1		3,031	4.6
営業外収益											
1.受取利息	12			11					18		
2.受取配当金	88			98					94		
3.受取技術料	88			95					145		
4.持分法による投資利益	76			74					94		
5.その他	218	484	0.9	160	440	0.9	44	9.2	243	596	0.9
営業外費用											
1.支払利息	138			150					187		
2.その他	65	204	0.4	86	237	0.5	32	15.9	216	404	0.6
経常利益		2,749	5.5		1,878	3.8	870	31.7		3,222	4.9
特別利益											
1.固定資産売却益	1			282					1		
2.投資有価証券売却益	-			5					-		
3.貸倒引当金戻入益	3	4	0.0	-	287	0.6	282	-	5	6	0.0
特別損失											
1.固定資産除売却損	55			37					61		
2.投資有価証券評価損	-			214					0		
3.固定資産評価損	-			7					0		
4.移転費用	99	155	0.3	-	259	0.5	103	66.4	99	161	0.3
税金等調整前 四半期(当期)純利益		2,598	5.2		1,907	3.9	691	26.6		3,068	4.6
法人税、住民税及び事業税	702			500					1,129		
法人税等調整額	319	1,021	2.1	272	772	1.6	249	24.4	94	1,224	1.8
少数株主利益又は 少数株主損失()		73	0.1		22	0.0	51	69.8		68	0.1
四半期(当期)純利益		1,503	3.0		1,112	2.3	390	26.0		1,775	2.7

*本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

単位：百万円（未満切捨て）

科 目	期 別		増 減	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ ・フロー計算書 (自平成19年4月1日 至平成20年3月31日)
	前連結第3四半期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)	当連結第3四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)		
	金 額	金 額		金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,598	1,907	691	3,068
減価償却費	1,526	1,614	88	2,091
のれん償却額	162	108	54	226
貸倒引当金の増減額(は減少)	61	1	62	67
役員賞与引当金の増減額(は減少)	10	14	4	5
退職給付引当金の増減額(は減少)	36	42	79	1
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	316	-	316	316
投資有価証券評価損益(は益)	-	214	214	0
投資有価証券売却損益(は益)	-	5	5	-
固定資産除売却損益(は益)	54	244	298	59
受取利息及び受取配当金	101	110	8	112
支払利息	138	150	12	187
持分法による投資損益(は益)	76	74	1	94
事業所移転費用	99	-	99	99
売上債権の増減額(は増加)	1,862	2,230	367	1,465
たな卸資産の増減額(は増加)	1,798	1,454	3,253	1,014
仕入債務の増減額(は減少)	683	1,583	900	1,135
その他	157	485	327	507
小 計	4,438	1,002	3,435	6,998
利息及び配当金の受取額	166	150	15	178
利息の支払額	141	150	9	194
事業所移転費用の支払額	98	-	98	99
法人税等の支払額	1,055	1,147	91	1,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,309	145	3,454	5,727
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の増減額(は増加)	19	48	28	8
有形固定資産の取得による支出	1,509	1,085	423	2,149
有形固定資産の売却による収入	18	369	351	24
投資有価証券の取得による支出	10	66	56	69
投資有価証券の売却による収入	-	11	11	-
無形固定資産の取得による支出	24	16	8	124
子会社出資金の取得による支出	-	173	173	-
投資その他の資産の増減額(は増加)	6	7	13	1
その他	96	232	328	321
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,444	1,249	194	2,006
財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増減額(は減少)	1,149	1,843	2,992	1,373
長期借入れによる収入	195	-	195	78
長期借入金の返済による支出	264	295	30	243
自己株式の取得による支出	0	0	0	1
配当金の支払額	523	513	10	523
少数株主への配当金の支払額	6	-	6	120
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,749	1,033	2,782	2,183
現金及び現金同等物に係る換算差額	23	62	38	22
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	92	423	515	1,514
現金及び現金同等物の期首残高	2,396	3,911	1,514	2,396
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	2,488	3,487	998	3,911

* 本参考資料における過年度の四半期業績数値は、四半期会計基準に則したのではなく、便宜上の比較対象として掲載した参考数値であります。